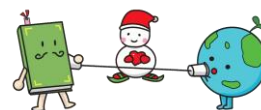


# ①学習課題（小学校4年生）



## 【社会】

### <学習内容>

◆「北海道の土地の様子」について、教科書（22～25 ページ）や地図帳、学校で使っているふくどく本などをもとに、取組シートやノート、白地図に取り組もう。

(1) 「北海道地方」（地図帳 69～72 ページ）の地図を見て、土地利用の様子の問題について、取組シートやノートに書こう。

①田が多いのはどこかな。（～平野、～盆地<sup>ぼんち</sup>など）

②畑が多いのはどこかな。（～平野、～盆地<sup>ぼんち</sup>など）

③牧草地<sup>ぼくそうち</sup>が多いのはどこかな。（～平野、～台地<sup>だいち</sup>など）

※地図帳の使い方(1)（地図帳 16 ページ）にヒントがあるよ。

(2) ①～⑤の市町村の位置は、白地図の中の㊶～㊸のうち、どこでしょう。地図帳 69～70 ページでかくにんして、白地図に書きこもう。

①札幌<sup>さっぽろ</sup>市（北海道で人口1番が多い市だよ）

②旭川<sup>あさひかわ</sup>市（北海道で人口が2番目に多い市だよ）

③函館<sup>はこだて</sup>市（北海道で人口が3番目に多い市だよ）

④釧路<sup>くしろ</sup>市（道東の中心都市で、飛び地になっているよ）

⑤音威子府<sup>おとねっぶ</sup>村（北海道で人口が1番少ない村だよ）

※これらの市町村の有名なものを知っていたら書いてみよう。

※さらに、白地図に自分が知っている市町村を加えると、さらにくわしい北海道地図をつくることができます。

※どこにどの市町村があるか、地図帳などを見なくても言えるようになってきたらすごいです。

### <保護者による関わり方のポイント>

#### ◆「土地利用・市町村」

- ・小学校4年生の社会科では、自分たちの住む北海道のことについて学習します。教科書や地図帳に加え、学校で使っている副読本などがあれば、活用して学習を進めるようにしてください。
- ・行ったことがある市町村などを地図帳で一緒に探すと、興味・関心を高めることができます。可能であれば、親子でクイズ形式にして答え合うと、楽しみながら、北海道の市町村について学ぶことができます。

ほっかいどうちほう  
白地図（北海道地方）

名前

---

